

## 科教協東京支部 11年度 <冬の研究集会>要項

日時 2012年2月11日(土) 建国記念の日

会場 江戸川区立平井小学校(総武線平井駅から徒歩10分)

1階 多目的ルーム(西昇降口からお入りください)

参加費 1,000円(参加予定人数40~50名)

テーマ 私たちのつくる教育課程

「原子・原子核・核エネルギーをどうとらえ、どう教えるか」

時程 9:00 事務局集合

9:30~ 受付開始

10:00~12:00 講演(90分)

3.11 フクシマの実相と教訓

— どのように「フクシマ後の原子力・放射線・エネルギー教育」—

新潟大学名誉教授人文社会・教育科学系フェロー 小林 昭三 氏

質疑応答・討論(30分)

※ モニター=平井小 PC=小林先生持参

12:00~12:45 昼食休憩

12:45~14:15 提案1 市民・中高生のために

「そもそも放射能・放射線とは何もの？」 浦辺 悦夫さん

提案(60分) / 質疑応答・討論(30分)

14:15~14:30 休憩

14:30~15:15 提案2 文科省 中学生のための放射線副読本と教科書の紹介と検討

杉山 健さん 提案(30分) / 質疑応答(15分)

15:15~15:30 休憩

15:30~18:00 提案3 「原子・原子核・核エネルギーの授業」

① 中3で原子物理を教える(3.11以前の実践記録) 松本 節夫さん

② 中学校までの授業で教えたこと 河内登紀子さん

提案(①30分+②60分) / 質疑応答・討論(60分)

18:00~18:15 休憩

18:15~18:45 総括討論

18:45~19:00 事務連絡